

神奈川県ビリヤード協会 -議事録-

2023.9.11 12:00～ Zoom 会議

参加者：安藤・崎村・板橋・田口・石井・杉万・浦野



| 1

議論内容：

1. マイルストーン
2. 県知事杯スケジュール
3. 【社会的事業】「ハコポンプロジェクト × 神奈川県ビリヤード協会
- 社会貢献を通じたビリヤード界の発展と連携」
4. レクリエーション大会の準備／計画
5. わかばカップ企画について

1. マイルストーン

マイルストーンの説明を行い近日のイベントについて説明（石井）

2. 県知事杯スケジュール

決勝会場を予定していたバグース川崎と正式に契約の合意が取れた（安藤）

スケジュールが少し遅延気味だが問題無し。ポスターの配布を進める（石井）

3. 【社会的事業】「ハコポンプロジェクト × 神奈川県ビリヤード協会

- 社会貢献を通じたビリヤード界の発展と連携」

以下の目的にて、企画を実施したい。（安藤）（石井）

1. 障がい者の就労自立支援を具体的に促進する。
2. ビリヤードを通じての社会貢献の拡大。
3. 神奈川県ビリヤード協会とハコポンプロジェクトの連携を強化し、両組織のブランド価値を向上させる。

<検討事項>

・問題点として、企画内容が主にハコポンプロジェクトの商品の販売やプロモーションに関連しているため、ビリヤード自体との直接的な関連性がやや薄れる可能性がある。また、協会の主要事業として挙げた点と、企画内容との間に明確な整合性を示す必要がある。（石井）

・協会加盟店舗にただ商品を置くのはアピールにはならない。また得られる利益も少ないと思う。

そして、店員に商品の説明をお願いするのも難しいと思う。また、紛失や盗難の危険もあるので責任が店舗にでてくることも考慮が必要。

なので、提案として、商品を KBA の大会に賞品提供をしてもらい、代わりに KBA のポスターで広告宣伝を行うほうが良いと思う。また、その大会で販売できればいいし、各店舗に在庫を抱えてもらう必要もない。(杉万)

このような理由から KBA の協賛企業になってもらうのが一番合理的 (杉万) (板橋) (浦野)

=> 上記の話を先方に伝えた上で、どのように協力して欲しいのか KBA に提案を出してもらうことにする (安藤)

4. レクリエーション大会の準備/計画

今年は、アリーナ 1 のメイン会場でイベントを行えることから、昨年の約 60 人の来店よりお客さんが増える見込み。昨年は 2 テーブルを別々のグループのお客さんにそれぞれ使用してもらったが今年はやり方を変えたい。スタッフを分業制とし 1 台を練習テーブルとし、もう 1 台を課題の取り組みテーブルとしたい。

(石井) => 承認

時間配分について、10分=>120人、15分=>100人、20分=>80人 と掛ける時間により体験者数変動する。どのくらいの人数に体験させたいか? (石井)

- ・昨年は混んでいる時間帯と空いている時間帯で波があった。(安藤)
- ・余り人数にこだわらず臨機応変に実施した方が良いと思う (板橋)

=> 混んでいる時と、空いている時とで掛ける時間を調整し臨機応変に対応する (承認)

5. わかばカップ企画について (杉万) (崎村)

開催日: 変更せずに 11月26 (日) に決定

場所: サイドライン に決定

試合形式 9 ボール

フリーボールスタートボール 1 個 = 1 点とする

クラス別 (C1 ~ C3) に課された点数を先に取ったほうが勝ち

詳細のルールは崎村理事を中心に考えフォーマットを決める (9 月末まで)

=> 承認